

東地区洪水ハザードマップ

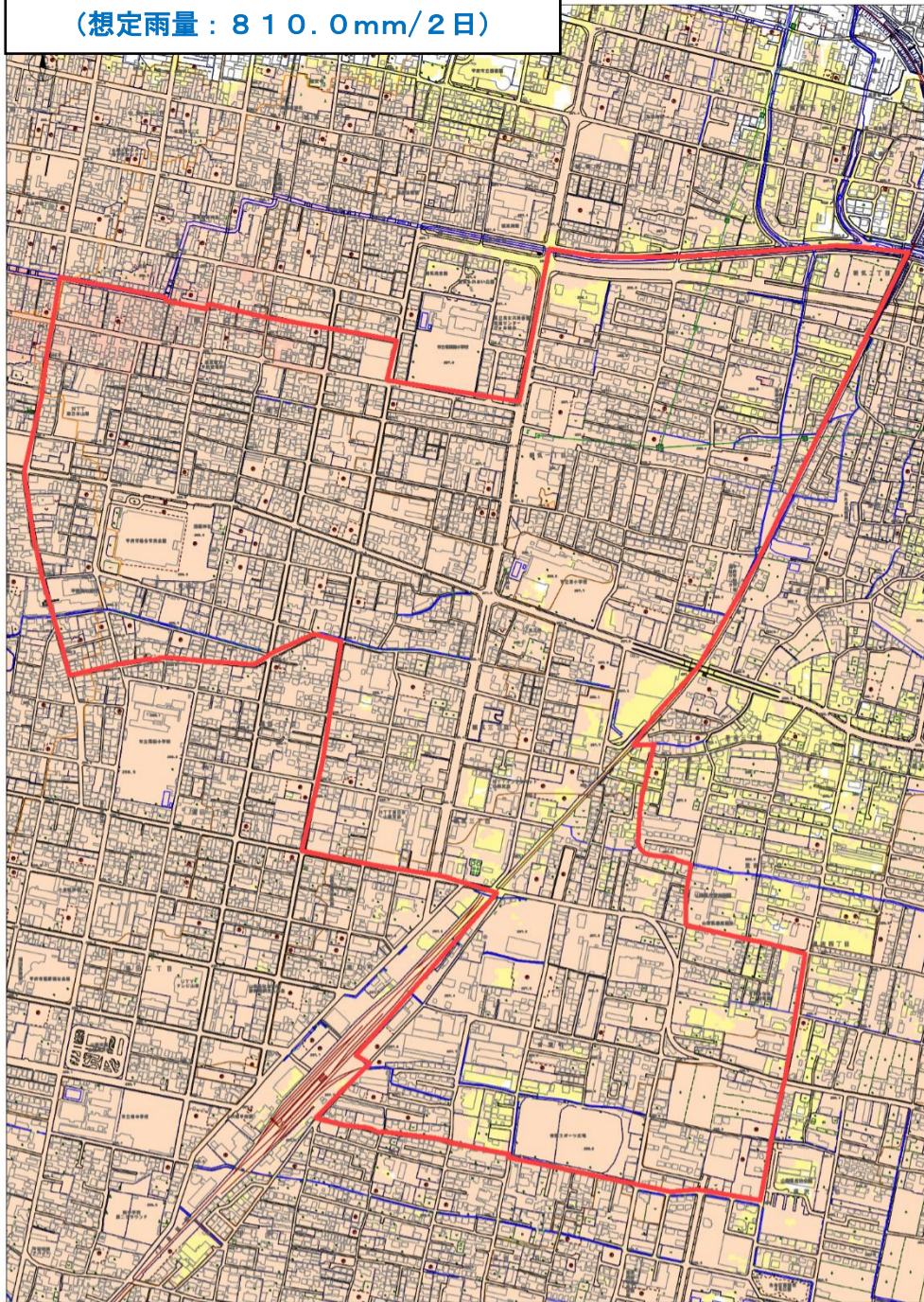


凡例	
	指定避難所 10.0m~20.0m未満
	一時避難所 (民間施設等) 5.0m~10.0m未満 (3階部分より上まで浸水のおそれ)
	官公署 (交番・消防署 市の施設など) 3.0m~5.0m未満 (2階部分まで浸水のおそれ)
	危険箇所 (半地下道路) 0.5m~3.0m未満 (1階部分まで浸水のおそれ)
	家屋流失の おそれがある区域 0.5m未満 (床下浸水のおそれ)

※この洪水ハザードマップは、対象河川の想定最大規模による洪水浸水想定区域を重ね合わせ、最大の浸水深を表示したものです。この洪水浸水想定区域以外においても浸水が発生する場合や、実際の浸水深は想定された水深と異なる場合があります。
 ※この地図での地区の境界線(青色)は、町丁の境界で引いているため、実際の地区の境界とは異なる場合があります。また、土地・建物などの状況は、現状とは異なる場合があります。

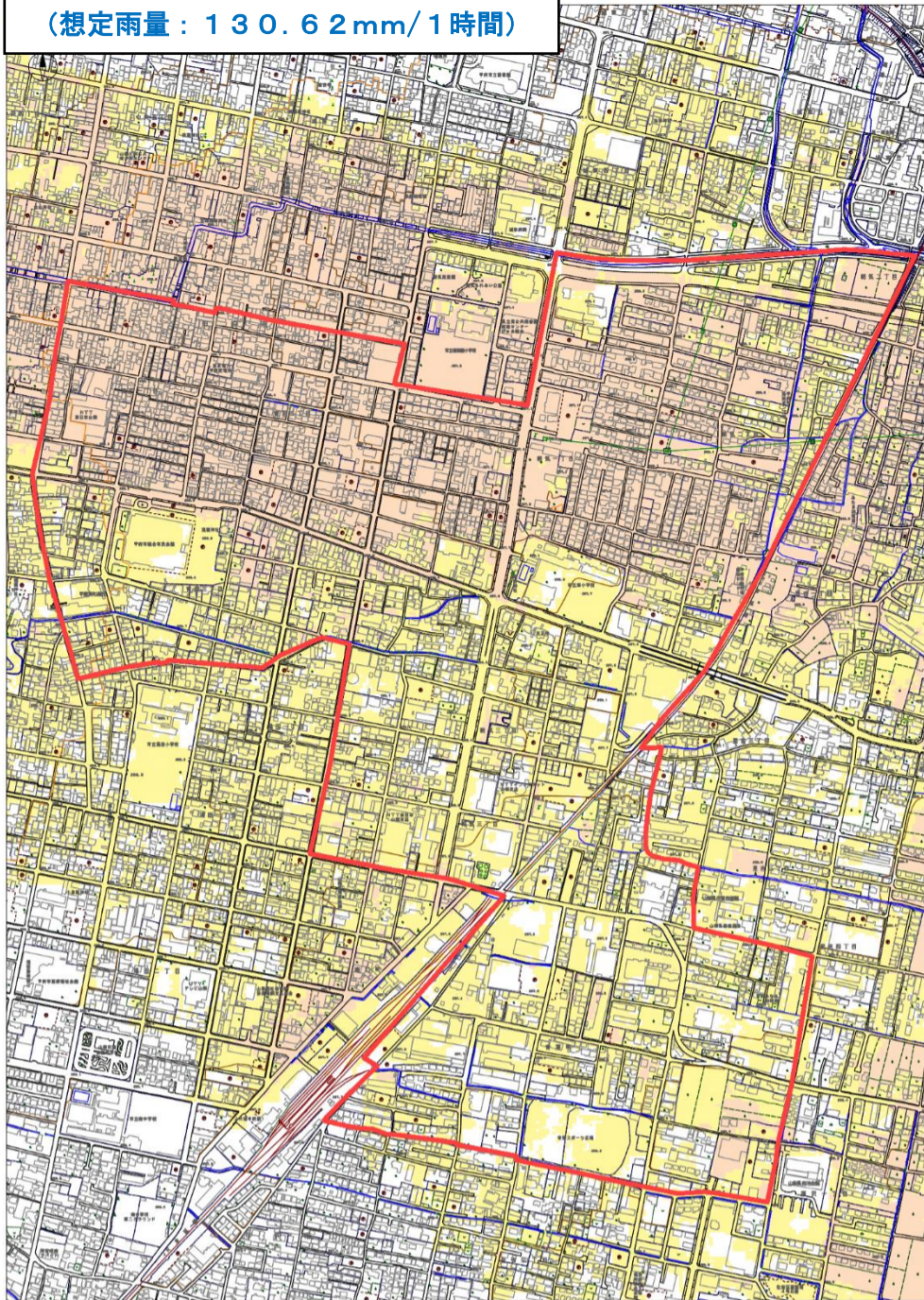
荒川洪水浸水想定区域図

(想定雨量：810.0mm/2日)



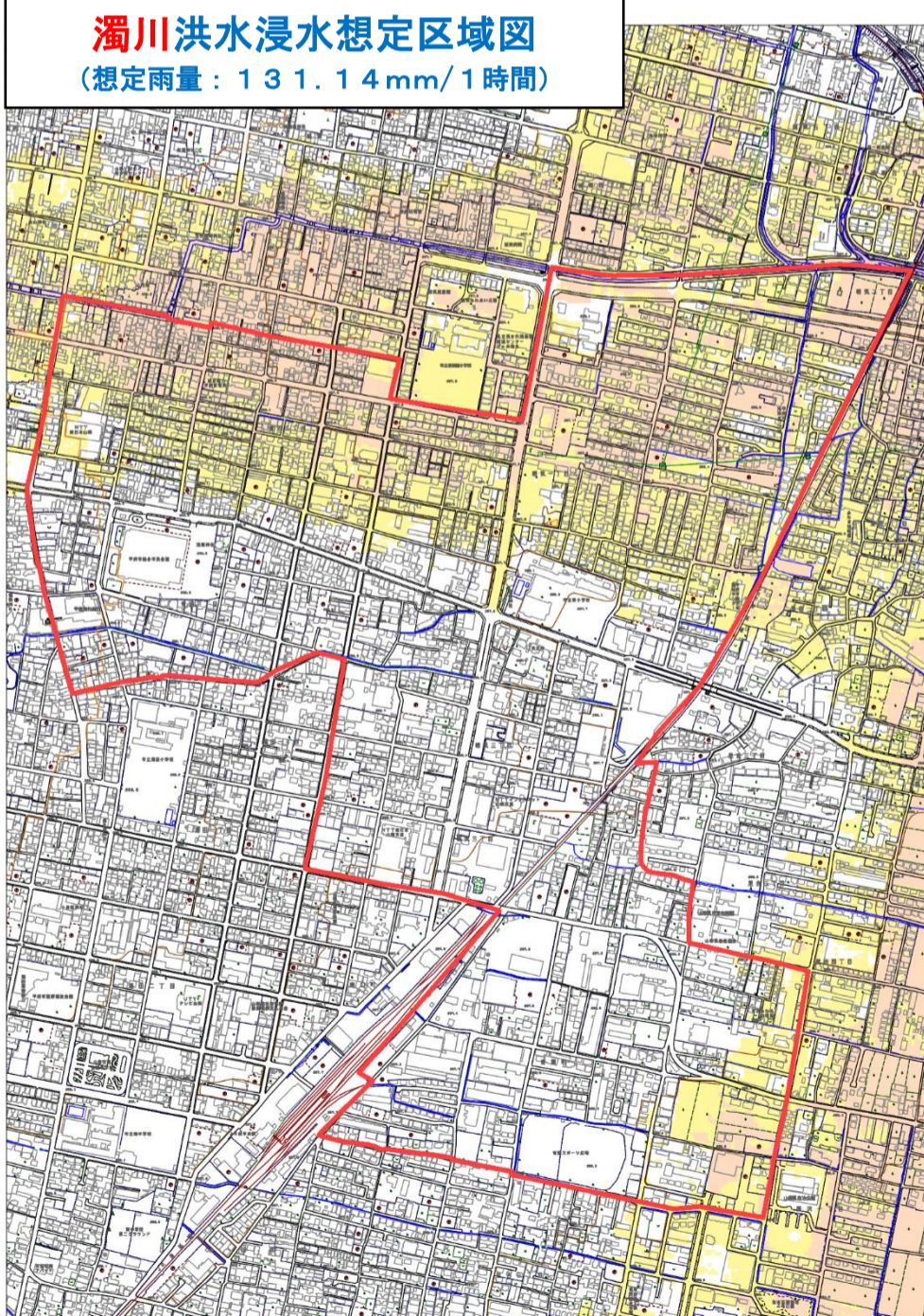
相川洪水浸水想定区域図

(想定雨量：130.62mm/1時間)



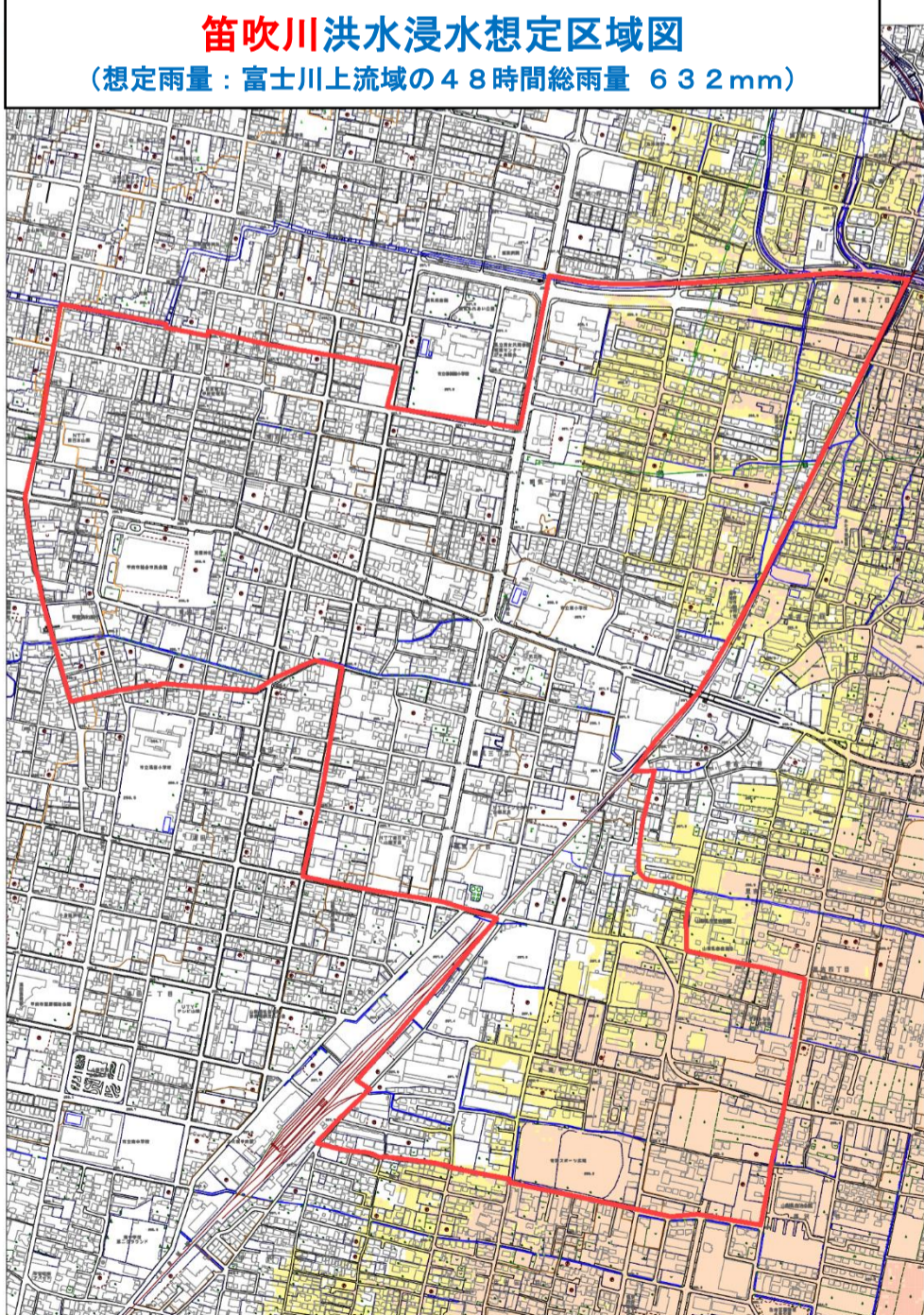
濁川洪水浸水想定区域図

(想定雨量：131.14mm/1時間)



笛吹川洪水浸水想定区域図

(想定雨量：富士川上流域の48時間総雨量 632mm)



※上図のほか、東地区の一部の地域は平等川の浸水想定区域にもなっています。平等川の浸水想定区域図については、甲府市洪水ハザードマップをご確認ください。
※「家屋流失のおそれがある区域」は表面のマップでご確認ください。